

新型コロナウイルス感染症対策に伴う、

アンフォーレ交流多目的スペース・イベント広場の予約受付および利用への可否基準 <1/15付変更>
(1月18日～2月7日まで) アンフォーレ総合案内 1/2 ページ

1 利用の条件

国の愛知県への緊急事態宣言措置が1月13日に発令されたことに伴い、1月18日より、アンフォーレ交流多目的スペース・イベント広場の利用時間を9:00～20:00までとし、利用貸室の貸出(定員)要件を利用内容に関わらず、定員50%以内とします。ただし、イベント全体で収容率50%以下。酒類の提供は11時～19時までとし、飲食スペースを別途準備すること。また、全国的な人の移動を伴うイベント等は、原則、開催不可とします。参加者が1,000人を超えるようなイベント等を開催する場合は、愛知県(防災危機管理課052-954-6143)に事前に相談し、相談した旨を窓口に出してください。

2 利用のための要件

(ア)参加者(観客)全員がマスクを常時着用すること。(水分補給時は除く)

※マスクを持参していない方がいた場合は主催者側で配布・販売を行い、マスク100%を担保。

(イ)参加者(観客)が大声で掛け声、歓声、声援などを発しない、または歌唱することがないことを徹底してください。※演者が歌唱等を行う場合、舞台から客席まで一定の距離(最低2m)の確保が必要。

(ウ)「利用上の注意事項」をすべて守ること(業種別ガイドラインに則った対策を行うこと。)

※要件を満たさない場合は、開催中止を検討してください。

※願いごと広場、エントランス利用は別途ルールによる。

ホール 収納式座席使用=座席定員100人まで(座席間は、最低横1席空ける、前後重ならない)

舞台上も、人と人の距離を十分確保(できるだけ1m)してください。

平土間=机使用:座席定員40人まで(アクリル板等の設置で、合計定員80人まで)

椅子のみ使用・その他席のない利用:定員70人まで。

運動(ダンス・ヨガ含む)・歌・楽器の練習や教室:定員35人まで

多目的室 1・3=各定員5人まで。運動(ダンス・ヨガ含む)・歌・楽器練習や教室:各定員4人まで

2=定員8人まで。運動(ダンス・ヨガ含む)・歌・楽器練習や教室は定員7人まで

1～3全面利用=机使用:定員20人まで。椅子のみ使用:定員30人まで

運動(ダンス・ヨガ含む)・歌・楽器の練習や教室:定員17人まで

控室兼会議室 1・2=各定員4人まで。運動(ダンス・ヨガ含む)・歌・楽器の練習や教室:各定員3人まで

1・2全面利用=定員10人まで。運動(ダンス・ヨガ含む)・歌・楽器の練習や教室:定員7人まで

願いごと広場およびH区画

密集しないソーシャルディスタンスを守った利用(人と人の距離をできるだけ2m確保)であれば原則可。

エントランス 密集しないソーシャルディスタンスを守った利用であれば原則可。(利用可能スペースを限定)。

※その場での飲食を前提とするイベントは、原則、エントランスの使用不可。

スペースA(220インチモニター前) … 最大52㎡以下 4スペースまで

スペースB(ホールガラス面前) … 最大26㎡以下 2スペースまで

スペースC(総合案内事務所横) … 最大26㎡以下 2スペースまで(展示は39㎡まで可)

※予約受付時に配置図でご案内します。

◆各個室の定員数は、定員の50%以下を目安に、厚生労働省が「換気の悪い密閉空間」を改善するために推奨する換気量、及び一定の間隔を取れるよう算出しました。

◆今後、情勢に応じて、条件が変更となる場合がございます。また、この条件は、ある一定の期間(2週間をめぐり)に更新する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う、

アンフォーレ交流多目的スペース・イベント広場の予約受付および利用への可否基準 <1/15付変更>
(1月18日～2月7日まで) アンフォーレ総合案内 2/2 ページ

◎利用上の注意事項

【ア】 「マスクの着用」「人と人の距離の確保」「咳エチケットの徹底」など、基本的な感染症対策を行ってください。また、マスク着用に加え、なるべくフェイスシールドの着用もしくは、アクリル板・飛沫感染予防シートの設置などの感染症対策をしてください (マウスシールドは禁止)。

※主催者自身の対策はもちろん、来場者への対策をお願いします。

※マスクを着用していない場合は、個別に注意等を行うようお願いいたします。

【イ】 大きな声は出さないでください。※大声を出す行為を見かけたときには、個別に注意等を行うようお願いいたします。運動 (ダンス、ヨガなど)・歌唱・楽器の演奏などの場合、人と人の間隔を前後左右最低2メートルあけるようお願いいたします。※運動時、歌唱時、管楽器演奏時以外は、必ずマスクを着用してください。

【ウ】 手指消毒・手洗いの徹底。参加者 (観客含む) 全員に細めな手指消毒・手洗いを周知し、手で触れたものは、小まめに消毒をしてください。※消毒液は主催者でご準備ください。

【エ】 使用した部屋・備品類の消毒の徹底。利用後は、使用した部屋および備品の消毒をしてから、倉庫および総合案内に返却ください。また、運動 (ダンス、ヨガなど)・歌唱・楽器の演奏などは床の消毒・モップがけもお願いします。※消毒液、雑巾は総合案内でお貸しします。

【オ】 「窓 (扉) の開放」による換気の徹底。30分に1回以上、数分間程度、二方向の窓・扉を開放し換気を行うようにし、可能であれば、常時窓・扉を開けるようにしてください。

【カ】 密集する場所を作らない。入退場時の密集回避 (時間差入場等)、利用スペース内で人が密集しないように導線や待合場所の確保をしてください。

【キ】 食事は、感染防止対策を行っている場所でしてください。また、会話しながらの飲食は控えてください。飲食を前提とした催しの場合、販売者はフェイスシールドの着用、ビニール手袋着用、飛沫感染予防シート設置で販売。および、飲食スペースは別途設置し、アクリル板・飛沫感染予防シートの設置など感染症対策を徹底してください。 ※その場での飲食を前提とするイベントは、原則、エントランスの使用不可。

【ク】 主催者は、参加者 (観客含む) 全員へ各自事前に検温するよう周知し、当日結果を確認し、全員に症状がないことを確認すること。特に高齢者や基礎疾患のある方は十分注意ください。
また、37.5度以上あるいは平熱より1度以上高い体温の方、せき、のどの痛みなどかぜの症状のある方、強いだるさなど体調がすぐれない方には、来館を控えていただくよう徹底してください。※できれば、受付などで当日の検温実施をお願いします。検温器はご準備ください。

【ケ】 参加者 (観客含む) は特定された人のみとし、参加者が特定できるよう名簿の作成や接触確認アプリなどの推奨、準備をお願いします。また、可能な限り座席は固定としてください。

【コ】 主催者は、参加者 (観客含む) へ利用前後の感染防止 (交通機関・イベント前後の会食の自粛等) の注意喚起を行ってください。

◆上記の注意事項を守られない場合は、催しの途中でも利用の中止をお願いする場合があります。